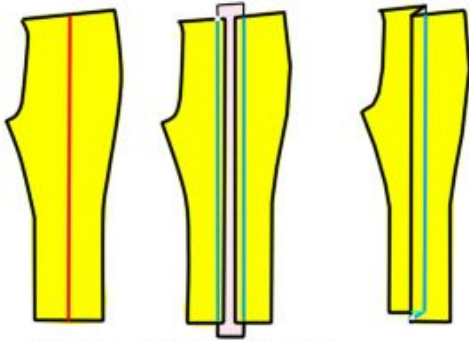


## サイズ調節の仕方



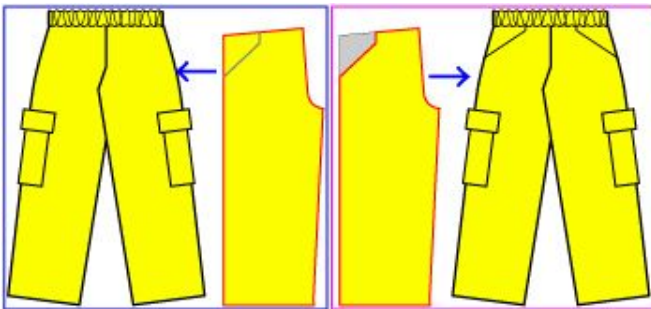
- 1)ズボンを縦半分に分割する。
  - 2)増減したい分量÷4を計算する(A)
- 型紙を広げたい場合は(A)分間に紙をはさむ。  
縮めたい場合は重ねて小さくするだけでOK  
同じようにベルトも広げたりたんだりしてください

■表 ■裏

裁断した全てのパーツの端をほつれ止めをしてください。

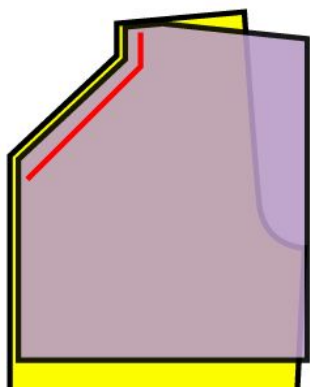
くわしくは縫う前の下準備を参照

上手くズボン丈が測れないという方は

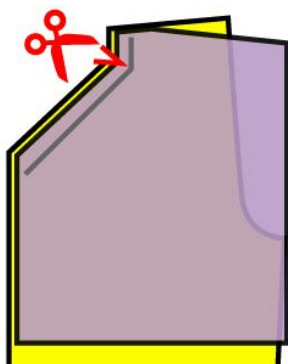


前のズボンは右側のように型紙を切るとポケットつき

左の絵のように切るとポケットなしで作れます。

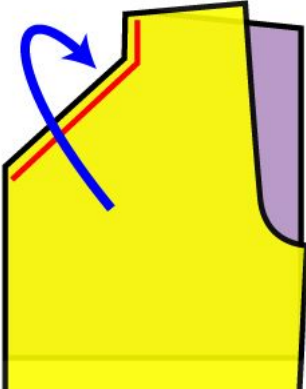
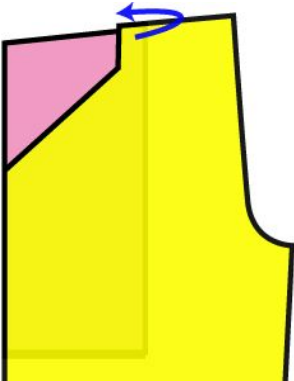
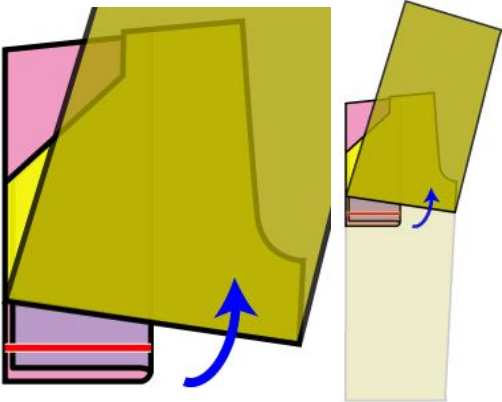
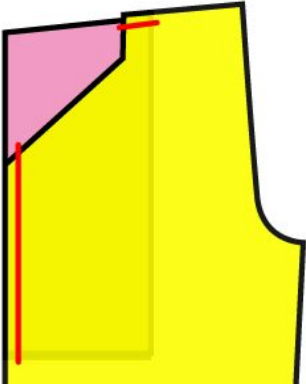


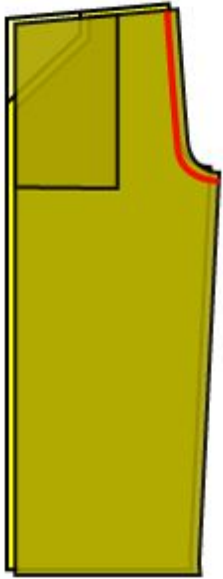
表を上にした前身頃の上に裏を上にしたポケットを重ね1cmの幅で縫ってください。



角に切り込みをいれずに裏に折ると、外側と出来上がり線の長さが異なるため、引きつるので縫い代に切込みを入れてください。

縫い目を切らないように0.8cm位のところまで切込みを入れてください。

	<p>ポケットを裏に回し、ポケット口の端から0.2～0.5cmの所を縫ってください。 お好みでジーンズのように2本縫ってもいいですね。</p>
	<p>ポケットを脇のほうへ半分に折ってください。</p>
	<p>本体をよけて、ポケットの底だけ1cm幅で縫ってください。</p>
	<p>ポケットの上と脇を端から0.5cmの所を縫って固定してください。</p>



前ズボンを内側が表になるように重ねてまたの上を1cmで縫ってください。



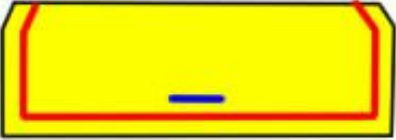


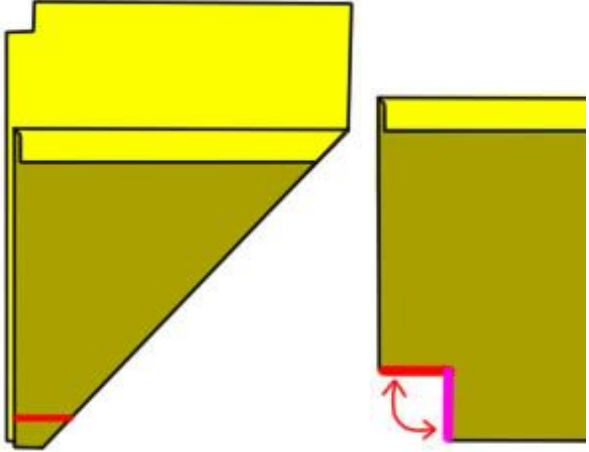
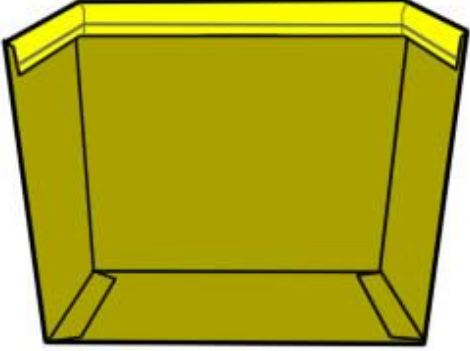
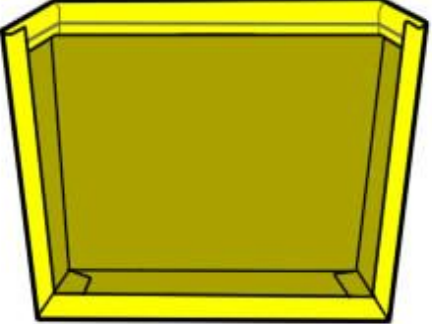
前身頃と後ろ身頃を表が内側になるように重ねてください。  
脇を1cmの幅で縫ってください。

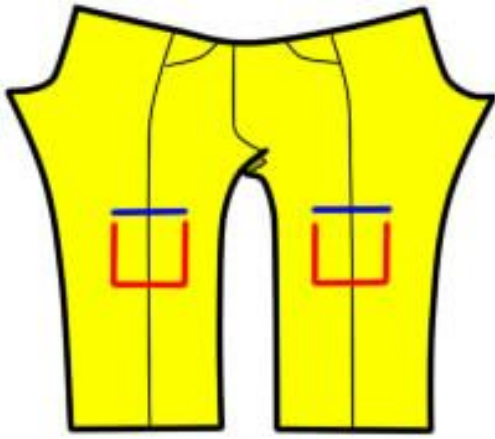


ズボンを広げてください。  
脇の縫い代を後ろ身頃の方へ倒して、後ろ身頃側に縫い代を固定するために縫い目から0.2~0.5cmの所を縫ってください。  
2本縫ってもよい。

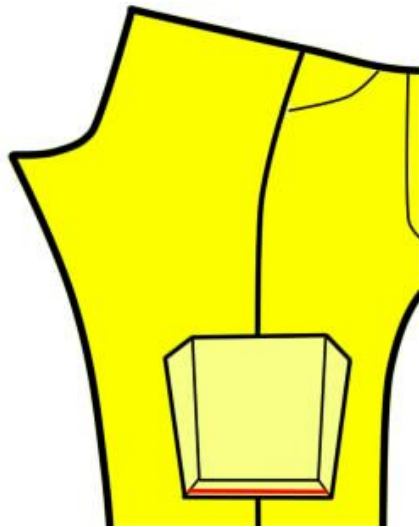


雨ぶたを内側が表になるように2枚重ね縫ってください。  
上側の縫い代は少し内側になるように縫ってください。

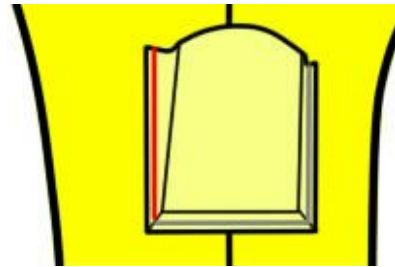
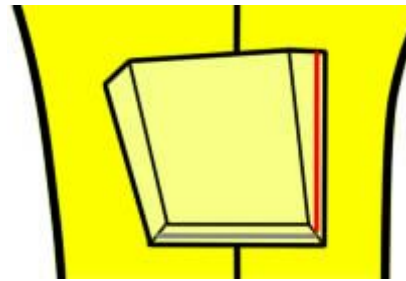
	<p>い。</p>
	<p>ひっくり返して端から5mm位の所を縫ってください。 ボタンでとめたい方はボタンホールをあけてください。</p>
	 <p>ポケットの上の縫い代を裏へ2cm折っててください。 1.5cmの所を縫ってください。</p>
	 <p>角を表が内側になるように折って縫ってください。</p>
	<p>縫い代をアイロンで内側に折って下さい。 布なので微妙に大きさが変わるので、左右と底の部分をはかっておいてください。</p>



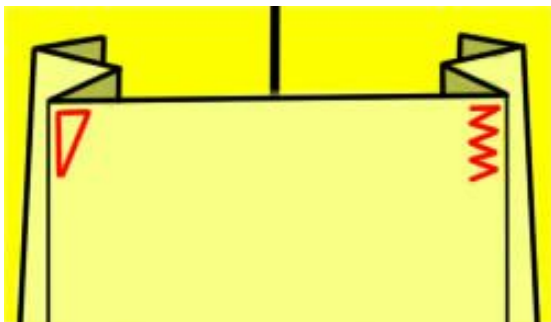
消せるチャコペンなどで、ポケットをつける位置に線を引いてください。  
このとき上ではかった長さに微調整して下さい。



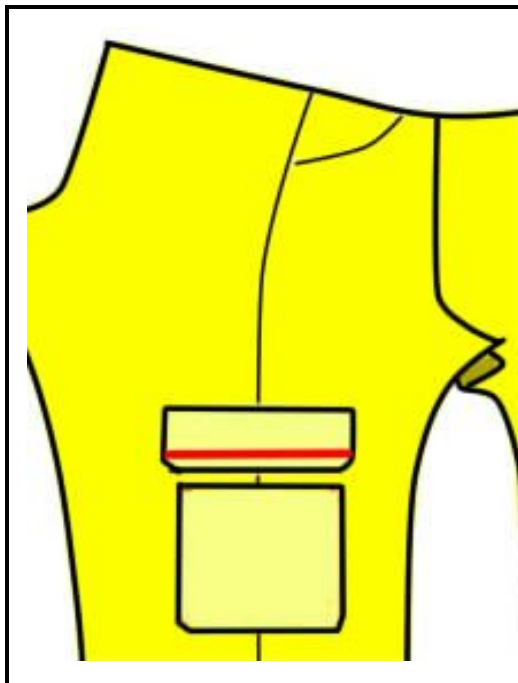
印の上にポケットを重ねて下さい。  
ピンで3~4箇所固定して下側の1~2mmの所を縫ってください。



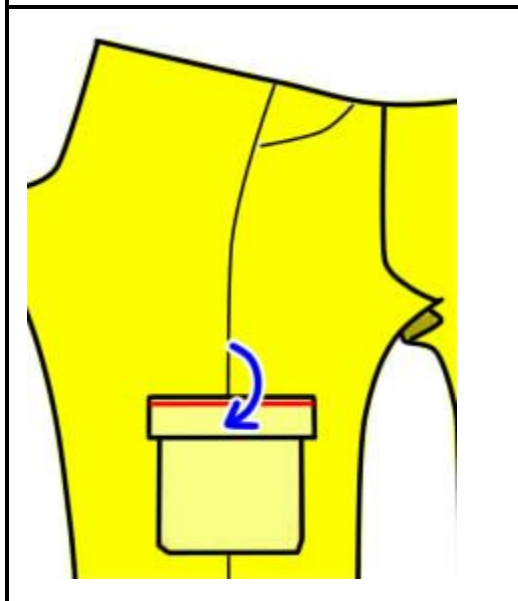
片方ずつ左右の1~2mmの所を縫ってください。



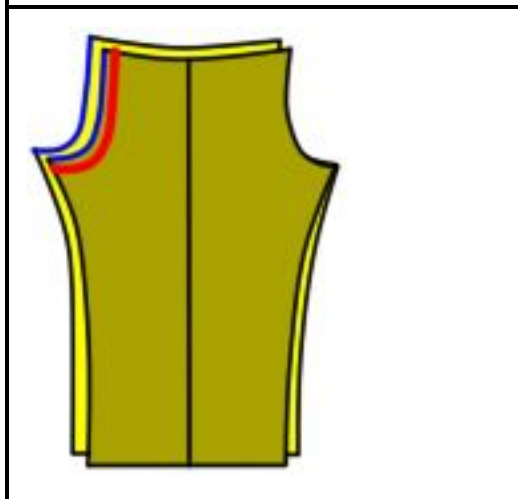
厚みの真ん中を内側に折って、端を三角形に縫うか、ジグザグ縫いで縫ってください。



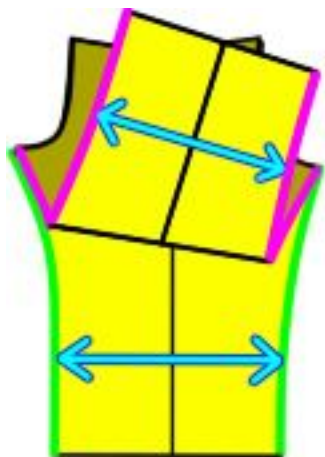
雨ぶたを上下逆にして印の1cm下に端がくるようにして縫い付けてください。



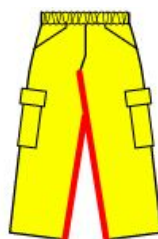
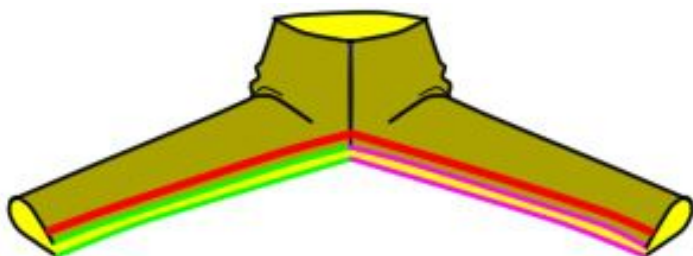
雨ぶたを折り返して上から5mmの所を縫って固定してください。  
ボタンをつけてください。  
アメリカンホックやスナップボタンでもいいですよ。



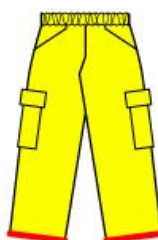
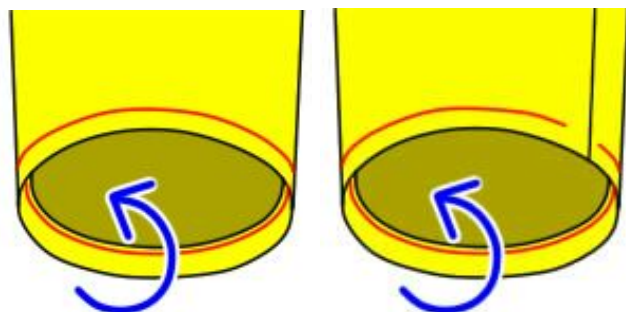
上の図の後ろ身頃の股の上（青い部分）同士を表同士が内側になるように重ねてください。  
後の股の上を縫ってください。



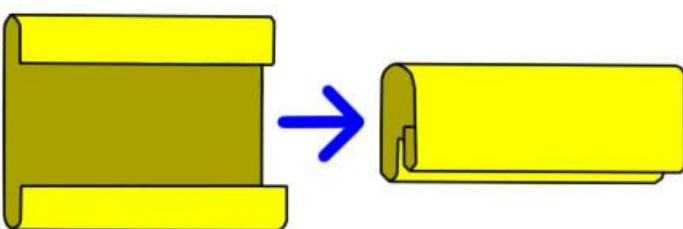
繋がった股の下同士を合わせてください。





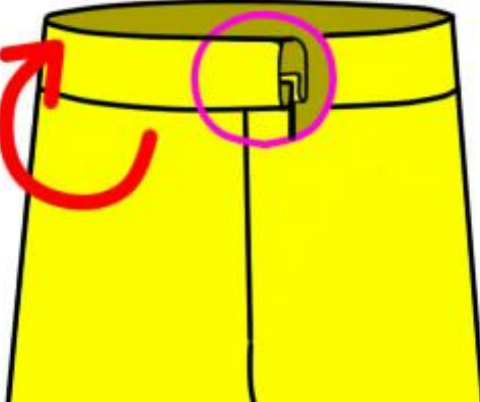
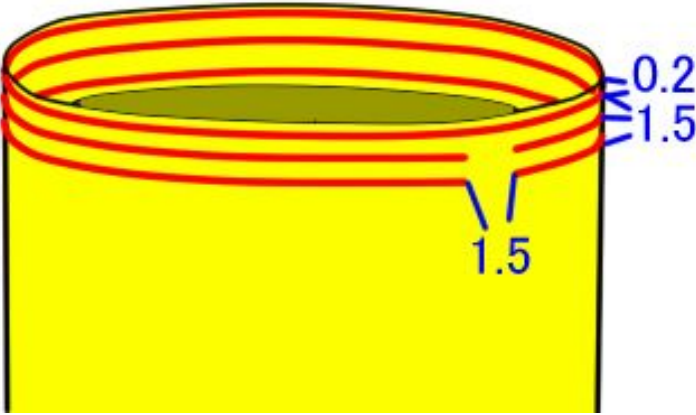
上の図のピンクの線同士と黄緑の線同士を表同士が内側になるように重ねてください。  
股の下を縫ってください。



すその縫い代をアイロンで折って縫ってください。  
すそをすぼませる場合は1.5~2cm程度脇側を縫わずにあけてください。  
ここから紐やゴムを入れてください。



ウエストベルトをアイロンで折ってください。  
裏側に隠れる方は縫い代を少し短めに折っておくと縫いやすいです。

	 <p>ズボンの表側に、ベルトの表側が合わさるように重ね、1cmのところを縫ってください。</p>
	<p>アイロンで折ったとおりにベルトを折って下さい。</p>
	<p>アイロンでつけた折り目で折ってください。          ベルト部分を縫ってください。          縫い始めと縫い終わりを1.5cmあけておく。(ゴムを入れる穴になる)          図のように上から0.2cm、真ん中、下は1.5cm平行に縫ってください。          ゴムを入れてください。          出来上がりです。</p>

**どんな生地を買ったらいいのかわからない方へ**

・ [カラーデニム](#) ・ [カツラギ](#)

厚地の綿生地です。

丈夫でカッチリと重厚な仕上がりになります。

カーゴパンツとかがっちりさせたい場合はこちらを買うと間違いないと思います。

[綿ツイル](#)

色数、柄が多いです。

ミシンのパワーが弱くてカラーデニムを縫うのは厳しいという場合はこちらを。

上記のカラーデニムやカツラギよりやわらかい仕上がりになります。